

(様式 4)

令和 8 年 1 0 月 1 日

令和 8 年度 第 2 回 大阪市立茨田西小学校 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立茨田西小学校
校 園 長 名 岡村 幸生

日 時		令和 8 年 9 月 3 0 日（水） 1 8 時 3 0 分～ 1 9 時 1 5 分（0 時間 4 5 分）	
場 所		大阪市立茨田西小学校 多目的室	
出席者	委員 など	会長 委員 4 名	
	校 園	校長 教頭	
	区役所		
議 題		・ 案件 ①令和 8 年度 大阪市立茨田西小学校 運営に関する計画 中間評価について ②令和 8 年度全国学力・学習状況調査の結果について ③その他	
協 議 要 旨		協議の結果	意見の概要
		1 ○運営に関する計画 中間評価について ⇒右のような意見があり、理解を得ることができた。	・最重要目標 1「安全・安心な教育の推進」の取組内容②について、はじめは、現状増えているのか。どういったケースがあるのか。被害児童へのアフターフォローはどうしているか。 →現状として増えてはいないが、ほとんどのケースが「いじめ」の行為とっていないことが多い。いじめの定義について何度となく児童に示し、理解できるようにしていくことが必要である。また、被害児童のアフターフォローは家庭と連携しながら前胸勝因で取り組んでいる。場合によっては SC の活用も必要である。 ・最重要目標 2「未来を切り拓く学力・体力の向上」の取り組み内容③について、運動場が広くなり、児童の体力向上は期待できるか。 →今年度の全国体力・運動能力・運動習慣等調査には、反映できていないかもしれないが、次年度は期待したいと考えている。運動場の全面使用はもちろん、ボール遊び、一輪車・竹馬遊びなどそれぞれの遊び場が確保されたことで、安全に遊ぶことができています。 ・最重要目標 3「学びを支える教育環境の充実」の取組内容②について、教員の時間外勤務について、実際はどれくらいなのか。保護者によるカスハラ問題が新聞記事になっている昨今、保護者対応等に費やす時間など、教員の負担が増しているのではないかと。 →時間外勤務は月平均 2 0 時間程度になっている。時間外勤務は 1 日 2 時間以内を目標に働き方改革をしている、保護者対応等による時間外勤務は実質増えているが、教員の過剰労働にならないように保護者にも時間設定などは協力を委ねている。
		2 ○その他	・カスハラ問題など、学校がこんな状況になっているのかと驚くような記事を見た。地域も協力して学校や教員をサポートし、児童が健やかに成長できるようにしていきたい。
協 議 資 料		○令和 8 年度 大阪市立茨田西小学校 運営に関する計画（中間評価）について ○令和 8 年度全国学力・学習状況調査の結果について	
備 考		傍聴者[0]名	